

広報

うみと火山と緑の大地が結び合い
湖 元気をつくる交流のまち

とった湖

10月19日、洞爺湖汽船駅前桟橋特設会場で、第3回大秋穫祭が開かれました。会場では、子どもたちがずぶぬれになってサケを追いかけるつかみ取りやピラミッドのように高く詰め込む野菜つめ放題などが行われ、多くの行楽客で賑わいました。(関連記事p21)

とったぞ～

— 第3回大秋穫祭 —

主な内容

- 津波避難訓練と防災講演会..... 2p
- 平成26年度洞爺湖町表彰式..... 4p
- まちな家計簿..... 6p
- 役場からのお知らせ..... 10p

11月
2014年
VOL. 104

津波避難訓練と防災講演会

一人ひとりが自立した行動で災害から身を守る



徒歩で避難所に向う住民ら

10月4日、津波避難訓練が、津波ハザードマップで示している本町地区の浸水想定区域を対象に実施され、同区域の住民63人と町職員ら計約200人が参加し、避難所への経路や各業務分担の確認を行いました。

訓練は、十勝沖地震を震源とする震度4の地震が発生し、大津波警報が発令されたことを想定。9時から緊急地震速報、9時3分より大津波警報が発令されたことを防災行政無線で放送し、消防のサイレンの吹鳴がそれに続きました。

参加住民らは、放送を受けて、母と子の館、虻田中学校、虻田小学校の3カ所の避難所に徒歩で向かいました。

母と子の館に集まった住民は「坂道を上がるのはこわいけど、万が一のために訓練は必要」と話し、支援者は「坂道でたいへんなので、お年寄りを支える体制が必要」と話していました。

一方、虻田小学校に避難した住民は、「心構えを強く持った方がよいので、こういう訓練はやつたほうがよい」「最初にサイレンを鳴らしてもらったほうがわかりやすい」などの意見が寄せられました。

訓練後、洞爺湖文化センターで、防災講演会を開催し、町民や町職員、消防関係者ら250人が参加しました。

講師は、東日本大震災の際に津波犠牲者が少なく、「釜石の奇



自立した行動の大切さを説く片田敏孝教授

跡」と言われた釜石市の防災教育を、8年間指導してきた群馬大学の片田敏孝教授で、「学校・家庭・地域で取り組む命を守る防災」と題して行われました。

片田氏は、始めに、御嶽山の噴火や大雨による土石流の災害など、最近の自然災害を例に「今、改めて僕らは自然とどう向かいあうのか。そして命を守るということに対してどういう姿勢でいなければならないのか」ということが、本当に問われている状況にあるのではないかと参加者に問いかけました。

釜石での実践については、三陸では、必ず津波が来ることが分かっているにも関わらず、子どもらに「立派な堤防があるから逃げない」と言われた経験を

原点に防災教育を始めていったことを述べ、「生き残ること。地域から一人も死者をださない防災教育」をめざし、そのため自ら考えることの大切さを押し進めていった結果、リヤカーで人を乗せての訓練や高齢者に安否札を配布するなど、子どもたちによる主体的な行動が生み出されていったことを紹介しました。

実際に東日本大震災では、中学生が「津波がくるぞ」と叫びながら、小学生の手を引き、高齢者に声をかけて、いっしょに高台に避難したことを、写真や映像を見せて説明しました。

「津波でんでんこ」についても、三重県尾鷲市での小学校の防災教育の実践例を紹介。小学校低学年女兒が自分の家庭で「自分一人で逃げないとお母さんが迎えに来てお母さんが死んでしまう」と話し、父親が「必ず迎えに行くから絶対に死なない」と約束する」と話しをする家族の光景の映像を見せ「てんでんこは、家族の絆を切ることでない。一人ひとりが自立して信頼しあう。それを事前にみんなで話し合うことではないか」と家族の信頼の上に成立することを強調しました。

平成26年度 洞爺湖町表彰式



平成26年度洞爺湖町表彰式が、文化の日の11月3日、洞爺湖町役場防災研修ホールで行われました。

今年度の表彰は、功勞表彰7人、貢獻表彰16人。そのほか善行表彰2人、在住感謝状が108人となっています。

地 方自治、社会福祉、産業経済、教育文化、その他町政発展に寄与した方々に贈られます。



公益功勞

▽香川貞雄さん（香川）



26年の永きにわたり、民生委員児童委員として地域福祉の向上に貢献。更に6年の永きにわたり、老人クラブ連合会理事として、社会参加生きがい対策推進に尽力され、社会福祉に貢献。

▽若狭洋市さん（温3区）



35年の永きにわたり、洞爺湖温泉観光協会会長、副会長及び理事を歴任され観光振興に尽力。更に、洞爺湖温泉利用協同組合代表理事として



て地域経済の振興発展に貢献。
▽濱野浩二さん（札幌市）



39年の永きにわたり、洞爺湖温泉観光協会理事長、副会長及び理事を歴任され、観光振興に尽力。洞爺湖温泉観光の確固たる基盤づくりや国内外の旅客誘致に貢献。

▽菊地博さん（成香）



20年の永きにわたり、クリーン協議会、クリーン農産物研究会及びとうや湖クリーン農業協議会会長として農業の発展に尽力。更に、指導農業者として農業振興に貢献。



教育文化功勞

▽鈴木良彦さん（かつこう台区）



32年の永きにわたり、虻田町体育指導員及び洞爺湖町スポーツ推進委員としてスポーツの推進に尽力。更に、スポーツ少年団の組織育成など体育振興と町民の健康増進に貢献。

洞爺湖町スポーツ推進委員としてスポーツの推進に尽力。更に、スポーツ少年団の組織育成など体育振興と町民の健康増進に貢献。

自治功労

▽蓮井 勇さん（洞第6）



13年の永
きにわたり、
教育委員会
委員長とし

て、学校教育や芸術文化の振興
に尽力。更に、町村合併後、教
育行政の振興発展に貢献。

貢献表彰

▽桑原 敏さん（洞第2）



6年の永
きにわたり、
自治会連合
会理事とし

て、地域自治、地域福祉の振興
と発展に貢献。

▽三島 哲さん（虻4区）



11年の永
きにわたり、
虻田4区自
治会体育部

長等として、地域自治、地域福
祉の発展に貢献。

▽國岡貞美さん（泉区）



11年の永
きにわたり、
泉区自治会

役員（福祉部・健康推進部）と
して、地域自治、地域福祉の発
展に貢献。

▽池田繁男さん（泉区）



10年の永
きにわたり、
泉区自治会
役員（総務

部）として、地域自治、地域福
祉の発展に貢献。

▽加藤 保さん（洞第6）



10年の永
きにわたり、
洞爺第6自
治会会長等

として、地域自治、地域福祉の
発展に貢献。

▽和泉清志さん（洞第6）



13年の永
きにわたり、
洞爺第6自
治会体育部

長等として、地域自治、地域福
祉の発展に貢献。

▽佐藤安弘さん（富丘）



10年の永
きにわたり、
富丘自治会
会長等とし

て、地域自治、地域福祉の発展
に貢献。

▽村上正敏さん（成香）



13年の永
きにわたり、
民生委員児
童委員とし

て、地域福祉の向上に尽力。

▽宮崎三記子さん（温8区）



13年の永
きにわたり、
民生委員児
童委員とし

て、地域福祉の向上に尽力。

▽矢野春美さん（大原）



13年の永
きにわたり、
民生委員児
童委員及び

主任児童委員として、地域福祉
の向上に尽力。

▽佐藤 満さん（虻5区）



7年の永
きにわたり、
老人クラブ
連合会理事

として、社会参加・生きがい対
策の推進に貢献。

▽原田 實さん（成香）



7年の永
きにわたり、
老人クラブ
連合会理事

として、社会参加・生きがい対

策の推進に貢献。

▽大野 登さん（虻6区）



6年の永
きにわたり、
老人クラブ
連合会理事

として、社会参加・生きがい対
策の推進に貢献。

▽岡崎 進さん（月浦区）



32年の永
きにわたり、
とうや湖観
光朝市協議

会会長として、農業や観光振興
に貢献。

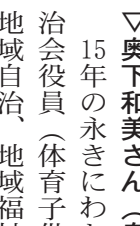
▽瀬野尾恒之さん（虻4区）



20年の永
きにわたり、
虻田救難所
救助員とし

て、町民の安寧秩序の保持に貢
献。

▽奥下和美さん（泉区）



15年の永きにわたり、泉区自
治会役員（体育子供会）として、
地域自治、地域福祉の発展に貢
献。

善行表彰

▽小林成子さん（入1区）

不動産の寄附

▽野口観光株式会社 代表取締役
社長 野口秀夫さん（登別
市）

金員の寄附

感謝状

■虻田1区

▽橋浦鉄夫さん▽橋浦加代子さ
ん▽小林一夫さん▽高橋徳守さ
ん▽多田康之さん

■虻田2区

▽鈴木令子さん

■虻田3区

▽浅野 勇さん▽島村昌明さん

■虻田4区

▽瀬野尾みよ子さん▽高瀬みね
子さん▽松山利光さん

■虻田5区

▽大宮廣子さん▽小林順子さん
▽小松ウメさん▽竹内雪子さん

▽藤田信夫さん▽岩渕文弘さん

▽岩渕洋子さん▽松本美智子さ
ん

■虻田6区

▽川村 豊さん▽川村信子さん
▽北島悦子さん▽熊谷エミ子さ
ん



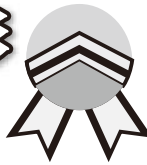
人▽佐藤忠夫さん▽若山岩熊さん
 人▽木村スミさん▽福田保人さん
 人▽福田トミ子さん▽高田生子さん
 人
 ■**虻田7区**
 ▽森元エイ子さん▽佐藤哲康さん
 人
 ■**虻田8区**
 ▽故瓜田正一さん▽瓜田夕起子さん
 人▽藤田けいさん▽佐藤八重子さん▽寺島義幸さん▽八島チヨミさん
 人
 ■**青葉1区**
 ▽篠原タカ子さん▽山田紀子さん
 人▽篠原征夫さん▽正源政男さん
 人
 ■**青葉2区**
 ▽大西義春さん▽長崎恵子さん
 人
 ■**入江1区**
 ▽荒谷みどりさん▽内海光子さん
 人▽大塚妙子さん▽鈴木トク子さん
 人▽戸島節子さん▽宮下恭子さん
 人▽熊谷光男さん▽小林悦子さん
 人
 ■**入江3区**
 ▽相澤美恵子さん
 人
 ■**入江4区**
 ▽阿部りつゑさん▽佐藤恵美子さん
 人▽篠原龍男さん▽長谷川美恵子さん
 人▽畠山正義さん▽畠山ハツノさん▽村上みよ子さん▽室田欣一さん▽山川岩雄さん▽

金子誠子さん▽小松 晃さん▽塚田修子さん
 人
 ■**泉区**
 ▽和泉澄夫さん▽遠藤勝敏さん
 人▽遠藤好雄さん▽川野名 裕さん
 人▽川野名和歌子さん▽杉上春子さん▽金子徳治さん▽宝積洋子さん
 人
 ■**清水区**
 ▽小笠原 勇さん▽柏 ユキさん
 人▽佐々木正吉さん▽中上公夫さん
 人
 ■**月浦区**
 ▽岡崎伴子さん▽中村恵美子さん
 人▽宮崎美枝子さん
 人
 ■**かつこう台区**
 ▽阿久津良子さん▽臼杵祥子さん
 人
 ■**洞爺湖温泉1区**
 ▽福原力ツ子さん▽秋田豊司さん
 人
 ■**洞爺湖温泉2区**
 ▽三橋力ツヨさん▽高柳 保さん
 人
 ■**洞爺湖温泉3区**
 ▽石田昌三さん▽佐々木 馨さん
 人▽妻木秀子さん
 人
 ■**洞爺湖温泉5区**
 ▽吉田隆治さん
 人
 ■**洞爺湖温泉8区**
 ▽大須田 祐さん▽大須田未子さん
 人▽小山千枝子さん▽広瀬朝

子さん
 ■**洞爺第3**
 ▽毛利田紀さん
 人
 ■**洞爺第5**
 ▽藤盛重晴さん
 人
 ■**洞爺第6**
 ▽和泉清志さん▽久保田トヨ子
 人
 ■**川東**
 人
 ■**美沢西**
 ▽村上隆昭さん▽秋山照子さん
 人
 ■**財田**
 ▽竹ヶ原市太郎さん▽和泉和子
 人
 ■**成香**
 ▽大西正夫さん▽坂本正光さん
 人
 ■**大原**
 ▽村上公子さん▽寺嶋國子さん
 人
 ▽横山アイ子さん
 人
 ▽大西忠博さん▽毛利代志さん

国民健康保険 健康優良家庭表彰

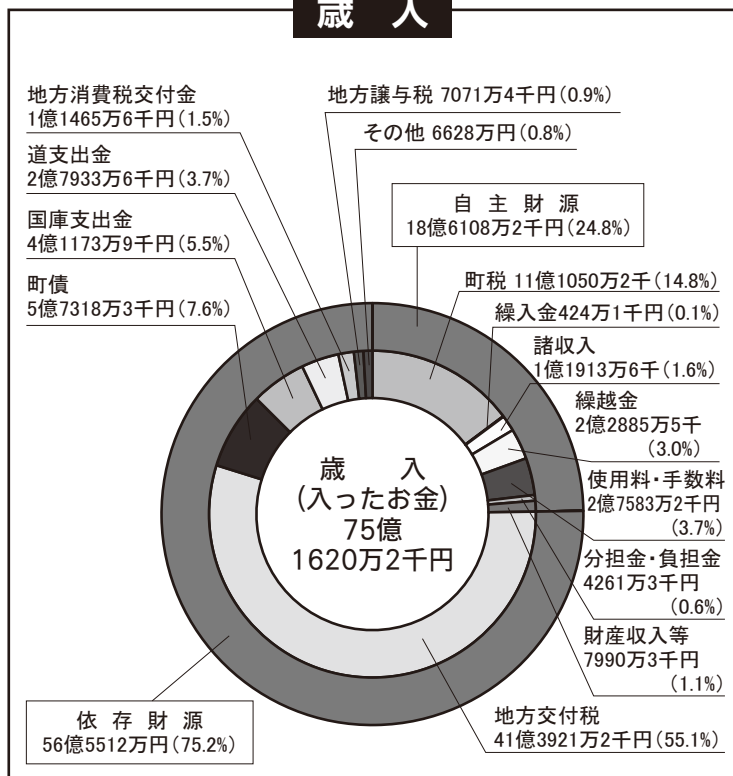
国民健康保険の加入世帯で、保険税を完納し、まったく病院にかからなかった健康優良家庭に贈られます。



●17年
 ▽佐藤カズ子さん
 ●10年
 ▽宮下洋一さん▽佐藤和光さん
 ●9年
 ▽賀上敏洋さん
 ●8年
 ▽磯野憲子さん
 ●7年
 ▽阿部順一さん▽笹原禮子さん
 ●6年
 ▽益山戦代さん▽武川春代さん▽宮原智子さん▽佐藤勝雄さん▽鈴木偉克さん▽多田つやこさん▽大塚三代子さん▽伊藤敏子さん
 ●4年
 ▽眞屋勝義さん▽八重樫美津子さん▽大屋豊幸さん▽栗林正明さん▽西村邦子さん▽大黒武彦さん▽小山敏明さん▽岩崎勝子さん▽大西ユリ子さん
 ●3年
 ▽毛利トヨさん▽加藤良一さん▽鈴木良彦さん▽千葉 裕さん▽及川大さん
 ●2年
 ▽木村 基さん▽高橋雅之さん▽齋

藤京子さん▽齋藤裕一さん▽木村ユミ子さん▽三瓶 修さん▽若本正憲さん▽野際 昭さん▽俊正洋子さん▽植西和枝さん▽大平隆盛さん▽館岡 悟さん▽金子道夫さん▽篠原清さん▽打田正幸さん▽佐藤フチ子さん
 ●1年
 ▽田中義啓さん▽臼井千晶さん▽平原映子さん▽堤 裕志さん▽末部禪三さん▽相澤慶子さん▽小櫻芳信さん▽菊地吉雄さん▽吉田 実さん▽鈴木健郎さん▽坂下 忠さん▽立花隆司さん▽岡田春夫さん▽丸井民子さん▽大川富男さん▽菅原義明さん▽中谷昌子さん▽小池良子さん▽藤井由美子さん▽川岸胞明さん▽岡田ヒデ子さん▽表 芳幸さん▽坂井正広さん▽澤登マツエさん▽関村美保子さん▽和田泰光さん▽富山裕一さん▽管藤重徳さん▽渡邊繁美さん▽北 尚生さん▽東 茂さん▽佐々木勝敏さん▽村上孝夫さん▽松山博久さん▽吉田親司さん▽及川敏夫さん▽稲葉知弘さん▽坂本信勝さん▽影浦美佐子さん▽石川 博さん▽秋田谷恭代さん

歳入



洞

平成25年度の一般会計・特別会計（国民健康保険・下水道事業・介護保険・簡易水道事業・後期高齢者医療）、水道事業会計の決算が9月議会で承認されました。

爺湖町では、持続可能な財政基盤の確立と収支のバラ

平成25年度決算の概要

まちの家計簿



■問合せ
税務財政課財政グループ
☎74-3003

生活利便性向上など町民生活に密着した各種施策・事業を積極的に展開しました。

平成25年度のまちの家計簿（決算状況）を見てみると、財政改革などを着実に実施した効果により、町の貯金である基金を取り崩すことなく、当該年度の収入で支出を賄うことができる財政運営を昨年度に引き続き行うことができました。

また、健全化判断比率の財政指標である実質公債費比率、将来負担比率が、いずれも前年度より改善し、財政状況は徐々にではありますが、良好な状態に向かっています。

しかし、公債費（借金）が、年々減少しているものの依然として多額で推移しており、町の財政を圧迫している状況にあります。

収支の状況

平成25年度の一年間に、町に入ったお金（歳入）75億1620万2千円から使ったお金（歳出）73億2588万7千円を差し引いた額は、1億9031万5千円で、25年度から26年度への繰越事業に必要な額381万3千円を差し引くと1億8650万2千円が実質収支となりました。

決算額増加の主な要因は、洞爺湖町土地開発公社の解散により、町が代位弁済したことによる補助費、普通建設事業の実施による投資的経費の増などによるものです。

●地方交付税は、41億3921万2千円で8339万3千円の減（前年度比2・0%の減）

市町村に生じる財政力の格差を調整するために国から交付されるのが地方交付税です。歳入

一般会計

歳入決算額

75億1620万2千円
(対前年度4・4%増)

歳出決算額

73億2588万7千円
(対前年度5・1%増)

全体に占める地方交付税の割合は、25年度決算では55・1%となり、町税収入（町民税や固定資産税など）の14・8%を大きく上回り、町にとっては欠かせない貴重な財源となっていますが、各項目を算定する際の単位費用の減などにより、前年度比で2・0%の減となりました。

町税をはじめ町が独自に確保できる町の自主財源は、町全体の収入の24・8%であり、残りの財源を国や道からの支出金などが占め依存財源の割合が75・2%と高くなっています。

●町債（町の借金）残高は、102億1634万5千円で5億3985万6千円の減（前年度比5・0%の減）

平成25年度の決算では、町債の発行額は5億7318万3千円で、前年度比で2億5518万6千円の増となりました。借入増の主な要因は、洞爺湖町土地開発公社の解散のために町が借入した第三セクター等改革推進債の増などによるものです。

一方、町債の償還額（利子を含む）は、12億7481万9千円で、町債残高は、平成24年度末の107億5620万1千円から5億3985万6千円減少



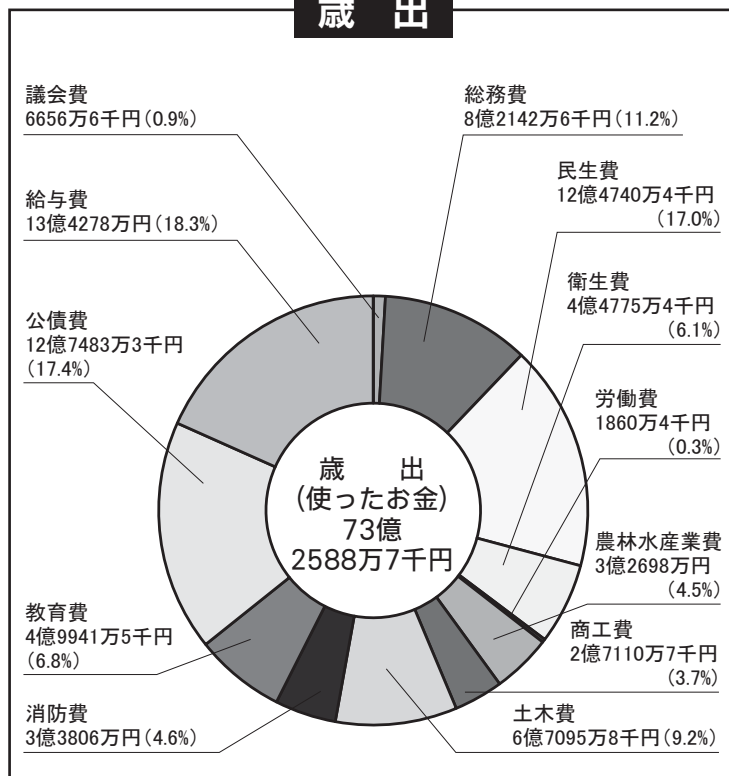
し、平成25年度末で102億1634万5千円となりました。町債の償還額は、平成21年度

末でピークを過ぎたものの償還額は、依然多額で推移することから、新たな起債事業（借金をして行う事業）は、長期的な施策の展開を視野に入れ、借入を行う必要があります。

なお、町債の残高を町民一人当たりの借金として換算すると、約107万円（前年度110万円）となり、将来世代に対する負担の軽減を今後も図るよう努めなければなりません。

（平成26年9月末住民基本台帳人口9、579人）

歳 出



◆特別会計の状況

■国民健康保険特別会計

平成25年度の一年間に、町に入ったお金（歳入）16億2363万2千円から使ったお金（歳出）16億1309万9千円を差引いた額は、1053万3千円（実質収支）となり、平成26年度に繰り越しました。

■公共下水道事業特別会計

平成25年度の一年間に、町に入ったお金（歳入）7億8078万4千円から使ったお金（歳出）7億7555万5千円を差引いた額は、522万円9千円（実質収支）となり、平成26年度に繰り越しました。

■介護保険特別会計

平成25年度の一年間に、町に入ったお金（歳入）9億7058万7千円から使ったお金（歳出）9億7388万5千円を差引いた額は、△329万8千円（実質収支）となり、不足額については、翌年度歳入繰上充用金で補てんをしました。

■簡易水道事業特別会計

平成25年度の一年間に、町に入ったお金（歳入）8184万5千円から使ったお金（歳出）7896万4千円を差引いた額は、288万1千円（実質収支）となり、平成26年度に繰り越しました。

■後期高齢者医療特別会計

平成25年度の一年間に、町に入ったお金（歳入）1億5006万円から使ったお金（歳出）1億4443万8千円を差引いた額は、562万2千円（実質収支）となり、平成26年度に繰り越しました。

特別会計

（単位：千円、%）

区 分	予算現額	歳 入		歳 出	
		決算額	収入率	決算額	収入率
国民健康保険特別会計	1,656,515	1,623,632	98.0	1,613,099	97.4
公共下水道事業特別会計	820,497	780,784	95.2	775,555	94.5
介護保険特別会計	1,002,723	970,587	96.8	973,885	97.1
簡易水道事業特別会計	83,492	81,845	98.0	78,964	94.6
後期高齢者医療特別会計	150,619	150,060	99.6	144,438	95.9

◆水道事業会計の状況

（単位：千円、%）

区 分	予算現額	決 算 額	執 行 率
収益的収支	収入	209,426	207,421 99.0
	支出	209,426	199,008 95.0
資本的収支	収入	40,636	40,636 100.0
	支出	81,741	79,066 94.9

（予算現額及び決算額については、消費税込みの金額です。）

収益的収支については、収入が1億9757万6千円（消費税込金額2億742万1千円）、支出が1億9096万円（消費税込金額1億9900万8千円）で、当期純利益が661万7千円となりました。

資本的収支については、収入が4063万6千円、支出が7906万6千円となり、不足額3843万円は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。



◆地方債・町有財産の状況

■地方債年度末現在高

〔一般会計〕

(単位：千円、%)			
区 分	平成25年度 末 残 高	構成比	
一般公共事業債	647,424	6.3	
公営住宅建設事業債	3,023,436	29.6	
災害復旧事業債	15,100	0.1	
緊急防災・減災事業債	24,370	0.2	
教育・福祉施設等整備事業債	133,726	1.3	
一般単独事業債	1,856,178	18.2	
過疎対策事業債	1,352,738	13.2	
厚生福祉施設整備事業債	26,164	0.3	
減税補てん債	93,415	0.9	
臨時財政対策債	2,999,314	29.4	
そ の 他	44,480	0.5	
合 計	10,216,345	100.0	

〔簡易水道事業特別会計〕

(単位：千円、%)			
区 分	平成25年度 末 残 高	構成比	
簡易水道整備事業債	539,642	100.0	
合 計	539,642	100.0	

〔水道事業会計〕

(単位：千円、%)			
区 分	平成25年度 末 残 高	構成比	
水 道 事 業 債	827,080	100.0	
合 計	827,080	100.0	



■町有財産の状況

(単位：千円、㎡)			
区 分	金 額	面 積	
土 地	公の施設	2,292,373	
	宅 地	20,765	
	山 林	2,374,057	
	保 安 林	5,485,741	
	原 野	608,466	
	雑 種 地	186,007	
地	そ の 他	119,262	
	合 計	11,086,671	
建 物	152,574		
有 価 証 券	69,053		
出 資 金	32,134		
基 金	3,482,689		

〔公共下水道事業特別会計〕

(単位：千円、%)			
区 分	平成25年度 末 残 高	構成比	
下 水 道 事 業 債	2,252,478	55.3	
資本費平準化債	1,821,228	44.7	
合 計	4,073,706	100.0	

●基金のうち歳入不足を補てんするために使用することができる基金の残高は、総額で13億3559万2千円（前年度12億8372万7千円）で、財政調整基金への積立などにより、前年度比で5186万5千円増加しました。内訳は、財政調整基金11億4882万円、減債基金1億274万円、備荒資金組合積立金のうち超過納付分の8403万2千円です。

■町の財政指標■

◎経常収支比率は、89.8%（前年度比 0.3%減）給料だけで何とか賄えた生活費

たとえば

経常収支比率は市町村の財政構造の弾力性を判断する指標で、人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費に対して、町税などの経常的収入がどれくらい含まれているかを示すものです。サラリーマンの小遣い（収入）に例えると、次のようになります。

毎月の小遣い30,000円に対して毎日の昼食代として1食800円×30日分とすると、経常収支比率は24,000円÷30,000円×100=80%となります。

昼食代を節約して1食600円×30日分とすると、経常収支比率は18,000円÷30,000円=60%となり、支出する昼食代が安い分、自由に使えるお金が多くなり小遣いにも余裕があることとなります。つまり経常収支比率は低ければ低いほど財政的にも余裕があることを意味しています。

洞爺湖町の経常収支比率は全道の町村平均値79.9%（参考：平成24年度決算数値）と比較しても上回っており、更なる経常経費の節減に努める必要があると言えます。

◎実質公債費比率は 16.0%（前年度比 2.7%減） 毎月のローンが月収の約2割

たとえば

実質公債費比率は、自治体財政の健全化度をはかる指標として18年度から新たに導入され、自治体の収入に対する借金返済額の割合を示す比率です。当町の実質公債費比率は16.0%で、23年度決算をもって財政健全化団体からは脱却したものの、全道の市町村の平均値10.0%（平成25年度公表値）を大きく上回っています。

数値が高くなった要因として過去の災害復旧事業などに要した借入れが大きく影響しています。この比率は新たな借入れを今後抑制し、借金を返済することで年々減少していきます。

健全化判断比率を表す4つの指標について

①実質赤字比率…一般会計の収支状況を表すものです



平成25年度決算	平成24年度決算	早期健全化基準
—	—	15.00%

算出方法 $\frac{\text{一般会計の赤字額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

一般会計の収支状況を表し、数値が高いほど悪化していることを意味します。平成25年度決算では赤字は発生していません。
※「—」は、当該比率がない（赤字額がない）ことを示しています。

②連結実質赤字比率…洞爺湖町全体の収支状況を表すものです



平成25年度決算	平成24年度決算	早期健全化基準
—	—	20.00%

算出方法 $\frac{\text{一般会計及び特別会計の赤字額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

洞爺湖町全体の収支状況を表す指標です。実質赤字比率同様、平成25年度決算では赤字は発生していません。
※「—」は、当該比率がない（赤字額がない）ことを示しています。

③実質公債費比率…町の借入金返済の状況を表すものです



平成25年度決算	平成24年度決算	早期健全化基準
16.0%	18.7%	25.00%

算出方法 $\frac{\text{借入金の定期償還にあたる金額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

借入金の返済額が年間収入に占める割合を表します。この数値が25%を超えると財政健全化団体の指定を受け、財政健全化計画を策定し、国への提出が義務付けられます。また、25%を超えると一定の種類の新規の借入（借金）は許可されないなどの制約を受けます。

④将来負担比率…将来に渡っての負担を表すものです



平成25年度決算	平成24年度決算	早期健全化基準
91.9%	114.7%	350.00%

算出方法 $\frac{\text{町債残高(町の借金額)、職員の退職金などの将来負担見込額}}{\text{標準的な一般財源の年間収入}}$

一般会計が将来負担すべき実質的な負債額（町債残高のほか、退職手当支給予定額など）を表したものです。これにより標準的な年間収入の何年分に相当するか分かります。

■資金不足比率について

水道事業などの公営事業会計の全会計の赤字・資金不足を表す比率です。

会 計 名	比率	経営健全化基準
水 道 事 業 会 計	—	20.0%
公共下水道事業特別会計	—	20.0%
簡易水道事業特別会計	—	20.0%

※「—」は、当該比率がない（赤字額がない）ことを示しています。

監査委員からの意見書

健全化判断比率及び資金不足比率の審査を終えた監査委員から8月26日に意見書が町長に渡されました。意見書の内容については、以下のとおりです。

「洞爺湖町中期財政計画ならびに公債費負担適正化計画の確実な遂行により、実質公債費比率については、16.0%になり、起債の借り入れについての許可団体から協議団体への移行基準である実質公債費比率18.0%未満を達成することができた。この努力を怠ることなく、無駄のない、効果の期待できる財政運営を心がけて頂きたい。
※町では、以上の監査委員の指摘を踏まえ、さらなる財政の健全化に向けた取組みを図ってまいります。

平成25年度決算

洞爺湖町の 財政の健全化 判断比率等を お知らせします

■問合せ

税務財政課財政グループ

☎74-3003

「地」方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に基づき、健全化判断比率を算定しましたので、お知らせいたします。

平成25年度決算においては、実質公債費比率、将来負担比率とも前年度より改善し、それ以外の比率についてもおおむね健全であるという結果となりました。

健全化判断比率にはそれぞれ早期健全化基準があり、これをひとつでも満たしていないと、地方債の許可が制限されるなどの制約を受け、財政健全化団体の指定を受けます。

なお、健全化判断比率については、監査委員の審査が義務付けられています。

洞爺湖町福祉灯油 の購入助成の実施

■問合せ
健康福祉課福祉・
高齢者グループ
☎74-3001

原油価格の高騰により、灯油価格の高騰が依然として続いていることから、老人世帯、重度心身障害者世帯、ひとり親世帯に対し、生活の一助として冬期採暖に必要な福祉灯油の購入助成を行います。

該当する世帯の方は申請が必要です。

■対象世帯

平成26年11月1日現在洞爺湖町に住所がある方で、次の1～4のいずれかに該当する世帯

- ① 満65歳以上の単身世帯及び老人世帯
- ② ①の世帯で、満18歳未満の児童のみを扶養している世帯



- ③ 次の手帳の交付を受けている方が世帯主又は同居する世帯
- (ア) 1・2級の身体障害者手帳の交付を受けている方
- (イ) Aランクの療育手帳の交付を受けている方
- (ウ) 1・2級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
- ④ ひとり親世帯であつて、18歳未満の児童のみを扶養する世帯

※申請時において次の世帯は除きます。

- ① 生活保護世帯
- ② 施設等に入所又は入院している単身世帯
- ③ 冬期間町外に滞在している世帯

■収入限度額（平成26年中の世帯全員の収入額合計を月割した額）

- ・ 1人世帯 月額 10万円未満
- ・ 2人世帯 月額 13万3千円未満
- ・ 3人世帯 月額 16万6千円未満
- ・ 4人世帯 月額 20万円未満

■持参する物

- 平成26年中の収入状況がわかるもの
- ・ 年金の支払通知書又は年金の振込まれている通帳など

- ・ 源泉徴収票
- ・ その他、給与支払明細書等の収入が確認できる書類
- ・ 印鑑
- ・ 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳

※代理申請の場合は委任状が必要となります。

■申請期限

平成27年2月27日（金）まで

■申請場所

本庁健康福祉課福祉・高齢者グループ、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所庶務課の各窓口で申請できます。

■助成の量

一世帯あたり灯油130リットルの灯油購入助成券（現金支給はありませんので、ご了承願います。）

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

■問合せ
室蘭年金事務所
（お客様相談室）
☎0143-50-1004
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控



除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成26年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族（お子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成26年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成26年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）

控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収書を添付してください。

平成26年10月1日から12月31日までの間に、今年はいじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます。

国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう。

予防接種を受ける 方は忘れずに

■問合せ
健康福祉センター
健康推進・地域包
括グループ
☎76-4006

洞爺湖町では、現在、定期的予防接種として高齢者のインフルエンザ予防接種及び肺炎球菌予防接種、子どものインフルエンザ予防接種及び水痘予防接種などを実施しております。接種を希望されている方や対象となっている方についてはかかりつけの病院などで相談され、早めの接種をすることをお勧めします。

電源立地地域対策交付金について

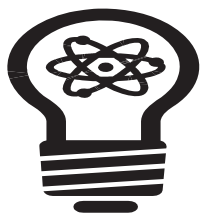
町では、平成26年度北海道から電源立地地域対策交付金を受け、乳児（0歳児）保育事業を行っています。

この交付金事業は、北海道が水力発電施設（虻田発電所）設置により生じた自然環境又は生活環境への影響を緩和するため水力発電施設周辺市町村に対し、交付されるものです。

この事業は、就労形態が多様化している近年において、保育所に対する様々なニーズに応える一環として事業の実施が図られたものであり、平成26年度洞爺湖温泉地区の桜ヶ丘保育所において実施しています。

この度の事業運営により地域社会における児童福祉に寄与できたものと考えています。

企画防災課企画防災グループ（☎74-3004）



なお、高齢者及び子どものインフルエンザ予防接種については、10月の町内回覧で周知していますので、そちらをご覧ください。

高齢者の肺炎球菌予防接種及び子どもの水痘予防接種については対象者へ個別通知をしています。

不明な点などについては、健康福祉センターさわやかへ問合せ



「空家バンク」に登録しませんか

■問合せ
産業振興課地域振興グループ
☎74-3005

洞爺湖町では、移住・定住対策の一環として、町内の空家、空き地情報を集めて、移住・定住者に提供する「空き家バンク」制度を実施しています。

洞爺湖町内の賃貸又は売買可能な物件を所有している方は、ぜひ空き家バンクに登録してください。

登録した物件は、町のホームページで公開します。

わしてください。

行政に関わるくらしの無料相談会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍年金グループ
☎74-3002



ページで公開します。詳細については、産業振興課へ問合せください。

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

相談のある方は、事前に予約してください。

■日時 12月20日（土）9時
30分～12時



無料法律相談会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍年金グループ
☎74-3002

■場所 洞爺湖町役場3階303会議室
■申込み 北海道行政書士会室
■主 催 洞爺湖町役場3階303会議室
8 担当後藤 / 住民課住民・戸籍年金グループ（☎74-3002）
北海道行政書士会室
蘭支部

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。

必ず2日前の17時までに事前予約してください。

△洞爺湖温泉地区△
■日時 11月20日（木）13時
30分～15時まで
■場所 虻田ふれ合いセンター
■担当 高村真人弁護士（むらうん法律事務所）
△洞爺湖温泉地区△
■日時 12月4日（木）13時
30分～15時まで

さくらますの船釣りにはライセンスが必要です

■問合せ
胆振海区漁業調整委員会事務局
☎0143-24-9812

■場所 観光情報センター
■担当 林 正樹弁護士（伊達噴火湾法律事務所）

さくらます資源の保護を図るため、胆振管内室蘭市、登別市、白老町、苫小牧市、厚真町及びむかわ町の各沖合で、船舶を使用した釣り漁法でさくらますの採捕を行う場合には、ライセンスの取得が必要となりますのでお知らせいたします。

ライセンスの取得などについては、胆振海区漁業調整委員会へ問合せください。





展示会中に開いた1日体験教室

町民や札幌などの水墨画愛好者がつくる北海道趣墨会（高尾桂会長）

が主催する「第38回北海道趣墨会展in洞爺湖—水墨&墨彩・書画展—」が、10月14日～24日まで、役場ロビーで開催されました。

町内会員の作品63点と中国、韓国からの作品、それに札幌国際選抜展で北海道新聞社賞を受賞した作品など計86点の水墨画、現代彩画、書画などが展示されました。

筆を使わず、墨を流し込む技法で描いた水墨画や墨に朱を彩ってコントラストを出した彩墨画など訪れた人たちの目を釘付けにしていました。

水墨画86点展示 北海道趣墨会展in洞爺湖

虻田中生徒が清掃のボランティア活動 地域社会への意識を高める

虻田中学校（名須川敏雄校長）が、秋の恒例行事として取り組んでいる前浜の海岸清掃ボランティア活動を、10月18日に行いました。

地域の一員としての意識を高め、思いやりの心を育てようと始められたもので、今年は約70人の生徒が参加しました。

当日は、バレー部、バドミントン部、サッカー部、吹奏楽部の各部員と各学年のC組の生徒が、赤川から豊浦方面約1㎞にわたって1時間ほどかけて清掃活動を行い、ペットボトル、空き缶や流れ着いたプラスチック製品を拾い集めました。



清掃活動に取り組む虻田中生徒

真剣勝負で盛り上がる 高齢者運動会

スポーツの秋の恒例イベント第9回洞爺湖町高齢者運動会（同実行委員会主催）が、10月20日あぶた体育館で開催されました。同運動会には、町内から65歳以上の男女約170人が参加し、個人競技や団体競技での真剣勝負に楽しいひとときを過ごしました。

当日は、赤、青、黄、緑の4グループに分かれ、「大玉ころがし」「バケツリレー」「紅白玉入れ」など昼食をはさんで7種目を実施。



バケツリレーを楽しむ参加者の皆さん

参加した皆さんは、応援を背に一つひとつの競技に元気に取り組んでいました。



黙とうをささげる温泉小学校の児童たち

昭和53年に発生した有珠山泥流災害で犠牲となった温泉小学校の

児童を追悼する防災教育「噴火慰霊祭」が、10月24日、洞爺湖温泉小学校（古瀬達郎校長）で行われました。

昭和52年の有珠山噴火の翌年となる36年前の昭和53年10月24日に、豪雨で大規模な泥流が洞爺湖温泉に発生。母子2人が犠牲、洞爺湖温泉小学校2年（当時）の児童が行方不明となりました。

同小学校では、毎年この日に慰霊祭を実施し、犠牲となった児童を悼み、防災への意識を高めてきました。

今年は、全校児童51人が校内で黙とうを捧げた後、火山科学館に移動し、防災について学習しました。

温泉小で噴火慰霊祭 有珠山泥流犠牲者を追悼



まちのわだい

黄色い旗の波運動 町内3地区で交通安全をアピール

平成26年秋の全国交通安全運動が実施され、洞爺湖温泉、虻田の各地区で、黄色い旗を振り交通安全を道行くドライバーに訴えました。

2年前の平成24年に交通事故で死者を出した温泉地区では、9月29日初めて黄色い旗の波運動が行われました。

当日は、桜ヶ丘保育所の園児、自治会関係者、洞爺湖温泉交通安全協会の皆さんなど総勢60人が参加して、交通安全を呼びかけました。

街頭運動の前に行われた開会式では、八木橋副町長が「交通事故にあわない、あわせないという思いを込めて、

皆さんお願いします」と参加者を前にあいさつしました。



ドライバーに交通安全を呼びかける桜ヶ丘保育所の園児たち

10月10日、
ななかまどの会
(坂井千枝会長)
が主催する、秋の



綱嶋教育長に寄付の目録を渡す坂井会長(左)

夜長をダンスで楽しむ「ななかまどのタベ」が洞爺湖文化センターで開催され、約150人の参加者が、社交ダンスや抽選会で盛り上がりました。

開催に先立ち、坂井会長からななかまど文庫とボランティア振興基金に、収益金の一部3万円が、綱嶋教育長と原社会福祉協議会副会長にそれぞれ贈られました。

引き続きアーサーマレー高田ダンスセンターの皆さんによるデモンストレーションダンスが行われ、その後、参加者のダンスタイムや抽選会で楽しい一夜を過ごしました。

秋の夜長を楽しいダンスで ななかまどのタベ開く

洞爺湖の自然を深く知ってもらおうと「泊まって遊ぼう! とうや湖」が、



洞爺湖の生物を探す子どもたち

10月11日泊2日の日程で、洞爺財田自然体験ハウスで行われました。

同体験ハウス開館10周年記念の特別企画として実施されたもので、9人の児童が参加して、自然観察、工作、料理体験など洞爺湖の魅力を十分味わいました。

遊歩道での自然観察やそば打ち体験、ダッチオーブンを使ったラタトゥユ作りなどのほか、遊歩道のナイトウォークなど夜ならではのメニューも用意され、参加した子供たちは、洞爺湖の自然を楽しみました。

爺湖の自然を丸ごと体験 泊まって遊ぼう! とうや湖

体育の日にスポーツを満喫 洞爺湖スポーツまつり2014

スポーツの秋を楽しむ洞爺湖スポーツまつり2014(同実行委員会主催)が、10月13日母と子の館周辺と虻田体育館を会場に開かれ、約80人の子どもやお年寄りが参加して体育の日を楽しみました。

当日は、母と子の館周辺では、小、中学生などによる健康マラソンやミニサッカーなどが行われ、虻田体育館では、お年寄り達によるフロアーカーリングを実施。

その後、屋外競技をしていた子どもたちが同体育館に合

流し、各チームに分かれて玉入れ大会や長なわとびに取り組みました。



スタートを決める健康マラソンの参加者たち

まちのわだい



	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
12月	5日金18:30～/15日月13:30～	5日金19:30～	9日火18:30～	17日水18:30～

被害者等のための各種相談窓口

周囲の皆さんは、被害者の心理状態などを理解した上で接することが大切です。

感情がマヒし、現実感を失っていることもあります。

見た目には正常のようでも、

精神的被害です。

被害者は、事件・事故の直後に一種のショック状態が続くことがあり、身体にも心にも変動をきたすことが多いのです。

中에서도、最も深刻なものが精神的被害です。

被害後生じる精神的被害、医療費などの経済的負担、近隣の噂話、マスコミ取材など様々な問題で苦しめられています。

犯罪や交通事故、あるいは家庭内暴力の被害者は、犯罪などによる直接的被害だけでなく、被害後生じる精神的被害、医療費などの経済的負担、近隣の噂話、マスコミ取材など様々な問題で苦しめられています。

社会に広げよう
被害者支援の輪

伊達警察署から

☎22-01110

暮らし

information

お知らせ



の積極的利用

警察では事件や事故の被害に遭われた方や家庭内暴力、ストーカー、お子さんのいじめ問題などで悩んでいる方などの相談を受け付けています。

事件や事故でお悩みの方は、勇気を出してご相談ください。

■警察相談電話

△被害者相談▽

◇性犯罪被害110番（フリーダイヤル）☎0120-756-310／（携帯電話から）☎011-242-0310

■民間被害者相談電話

◇北海道被害者相談室（札幌）☎011-232-8740

◇苫小牧地区被害者相談室☎0144-377830

冬の交通安全運動の実施 「スリッパ注意！」

スピードダウンと早めの

ブレーキで事故防止

11月11日（火）～11月20日（木）の10日間、「冬の交通安全運動」が実施されます！

交通事故防止ポイント

①高齢者の交通事故防止

②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

③凍結路面等のスリッパ事故の防止

④飲酒運転の根絶

地デジ難視対策の各種支援は終了します。申し込みはお早めに！

国が実施している地デジ難視対策のための各種支援制度は、平成27年3月末をもって終了します。期限までに地デジ対策工事を完了するために、遅くとも本年12月中の申し込みが必要です。

問合せは、総務省地デジコールセンター（☎0570-07101）までご連絡ください。

必ずチェック 最低賃金！使用者も、労働者も 北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

■最低賃金額

催し

親子食育料理教室

食生活改善推進員協議会では、親子で楽しんで料理を作る教室を開催します。

お料理をしたことがないお子さんも大歓迎です。

■日時 12月13日（土）10時

■場所 健康福祉センター さわやか

■対象 保育所・幼稚園の年長児、小学生のお子さんとその保護者

■参加料 一人300円

■定員 15組

■持ち物 エプロン、バンダナ

■申込み 12月10日（水）まで

にさわやかへ（☎76-4006）

■主催 洞爺湖町食生活改善推進員協議会

時間額 748円
効力発生年月日 平成26年10月8日

心からおくやみ
申しあげます



故高坂正晴さん
■9月28日死去
■83歳 ■遺族は
菊池典男さん ■温8区



故小林正行さん
■9月25日死去
■93歳 ■遺族は
佐藤重晴さん ■蛇8区



故岩崎壽子さん
■9月17日死去
■65歳 ■遺族は
伸道さん ■成香



故古田 昭さん
■9月17日死去
■57歳 ■遺族は
証子さん ■入1区



故佐長眞夫さん
■9月13日死去
■97歳 ■遺族は
眞隆さん ■財田



故古川兼彦さん
■9月2日死去
■67歳 ■遺族は
美津子さん ■入1区

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
11月	21日金13:30～/27日木13:30	21日金19:30～	27日木14:30～	10日月14:30～



洞爺湖町納税貯蓄組合 連合会からのお願い

税を考える週間（11月11日から17日）に合わせ、役場庁舎と洞爺総合支所に納税推進の懸垂幕を掲示します。安全安心なまちづくりの土台は、町民皆さんの税金で成り立っています。町税の納期内納付にご協力をお願いします。

はつらつパパとママの 子育てセミナー

- 日 時 11月28日（金）
10時10分～11時30分
- 場 所 健康福祉センター
さわやか
- 内 容 「パパとママのおしゃべりティータイム」
子供のことや趣味のことなど話しましょう。
- 対 象 0歳（3カ月以上）～3歳（未就園児）までの子どもを持つ保護者・妊婦
- 申込み 11月21日（金）まで
- 問合せ 子育て支援センター（☎76-2008）



※託児所の用意ありません。

秋の特別企画 そば打ち体験＆ そば粉を使ったお菓子づくり

- ◆管理栄養士から食育に関する事例発表があります。
- 問 合 北海道栄養士会 室蘭支部（事務局/洞爺湖町健康福祉センター内）☎76-4006 担当鈴木V

- 日 時 11月17日（月）13時40分～15時10分
- 場 所 役場3階 防災研修センター
- 内 容 講演「我が国財政の現状と課題」他 北海道財務局理財部次長 幅崎秀一

財務行政懇話会

- 日 時 11月22日（土）・23日（日）10時30分～14時30分
- 場 所 洞爺財田自然体験ハウス
- 対 象 親子
- 参加費 800円
- 持ち物 エプロン、三角巾、飲み物
- 申込み 行事前日の15時まで 洞爺財田自然体験ハウス（☎82-5999）
- 問合せ 洞爺財田自然体験ハウス（☎82-5999）
- 社会福祉協議会
- ▽匿名10万円▽大道淑恵さん（札幌市）は5万円▽ななかまどの会（坂井千枝代表）は3万円
- △寄付物品▽
▽山平ミツさん（虻田1区）▽南俊隆さん（入4区）▽甲野晴弥さん（伊達市）▽洞爺森林博物館▽村田兼一さん（虻田5区）

寄 付

善意のご寄附ありがとうございます。

町への寄付

- ▽匿名10万円▽ななかまどの会（坂井千枝代表）は3万円▽佐々木勝敏さん（清水区）は3千円



気象台からの 防災メモ

室蘭地方気象台 ☎0143-22-3227

雪を伴う暴風によって、重大な災害の発生するおそれがある時に発表されるのが「暴風雪警報」です。さらに数年に一度の暴風雪が予想される場合には、「数年に一度の猛ふぶきとなるおそれがあります。外出は控えてください。」のキーワードを用いた気象情報を発表しますので、できる限り外出を控えましょう。やむを得ず車で外出しなければならない場合は、車が動けなくなった場合

の備えを確認しましょう。また、無理をせずコンビニやガソリンスタンド、道の駅等で天気のリcoveryを待ちましょう。



読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽豆の上で眠る(湊かなえ)▽猯の檻(道尾秀介)▽まいない節(残屋佐吉御用帖(山本一力)▽銀色の絆(零井脩介)▽警視庁強行係り・樋口顕「廉恥」(今野敏)▽その青の、その先の(柳月美智子)▽越境捜査「逆流」(笹本稜平)▽無縁旅人(香納諒一)▽ちいさな異邦人(連城三紀彦)▽かくて老兵は消えゆく(佐藤愛子)▽天佑なり△上・下▽(幸田真音)▽天の光(葉室麟)▽青玉の笛(澤田ふじ子)▽馳星周(帰らずの海)△児童書▽坂本廣子のつる

■みずうみ読書の家

う！食べよう！行事食(3巻)(坂本廣子)①正月から桃の節句②花見からお盆③月見から大みそか▽こども哲学」シリーズ△全7巻▽(オスカー・フルニフィエ)訳四宮かおり▽だれが決めるの？社会の不思議(橋爪大三郎)▽ゆきのうえ、ゆきのした(ケイト・メスナー・クリストファー・サイラス・ニール)△一般▽笹の舟で海をわたる(角田光代)▽捜査組曲・チャンミーグウ(今野敏)▽緋の天空(葉室麟)▽かたづけ(中島京子)▽マスカレード・イブ(東野圭吾)▽神の子 上・下(葉丸岳)▽荒神(宮部みゆき)▽中国の大問題(丹波宇一郎)▽最後

今月の1冊



池上彰の君なら
どう考える、
地球の危機
(全4巻)

監修池上彰
著者アンソニー・リシャック
訳 吉井知代子

それぞれ、違った立場の人たちの話を集めて、何が問題なのか？自分とどう関わるのか？

問題点、答えを自分で導きだしてゆく本です。親子、先輩、友達などといっしょに読んで考えてみましょう。



はひとり(下重暁子)▽お順上

・下(諸田玲子)▽低地(ジューン・パ・ラヒリ)▽それは秘密の(乃南アサ)▽逢坂の六人(周防柳)▽女子の人間関係(水島広子)▽Nのために(湊かなえ)▽望郷(森瑤子)▽老人と子供の考古学(山田康弘)▽少女パレアナ(ユナリ・ポーター)▽日本の湖沼30(メディア・ビュー編)▽正しく理解する気候の科学(田近英一)▽なぜ起こる？巨大地震のメカニズム(スーパードバ編)▽地球環境がわかる(西岡秀三)▽湿地への招待(北海道ラクサー

ルネット)

●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

●11月休館日

13日・20日・24日・27日・12月4日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎76・2100

みずうみ読書の家 ☎75・4702

わたしのうた



短歌

【あぶた短歌会】

十月定例会

これと言ふこともなければせめて

このさ庭の草花に心寄せゆく

ながらうもうれしさぶしき座にありて

秋の酸素にまかせしいのち

菜園の大根ひきておでん煮る

秋風寒き夕餉の膳に

行く末も共に健やかに過すため

まず知をみがき美を求めたし

草紅葉川の中州に照り映えて

水面に黒き鮭帰るきぬ

俳句

【あぶた俳句会】

十月定例会

草ロール香り秘そかに出番まつ

草の香や傘寿の頬のうすき紅

秋灯のととのふ運河背に撮す

渡り鳥群れに有珠山空模様

草の香の薄れて夫の忌近かし

草の香は牧場の恋のお仲人

目覚めれば一条の陽の早も秋

那須 伶子
菅原 敏子
矢野 知子
小笠原 勇
千葉 征子
三瓶 修
佐藤 美風



健康福祉センターさわやか ☎76-4006

介護講演会

げんきに冬を
乗り越えよう！



	虻田地区	洞爺地区
日 時	12月16日(火) 13時30分~15時30分	12月17日(水) 13時30分~15時30分
会 場	健康福祉センター さわやか	洞爺総合センター
内 容	【運動編】 洞爺協会病院 岩城佳孝 理学療法士	【運動編】 洞爺温泉病院 葛 和佳 理学療法士
講 師	【口腔編】 北海道歯科衛生士会室蘭支部 伊藤百香 歯科衛生士	



■注意 運動しやすい格好で
ご参加ください
■申込み 12月12日(金) まで
に地域包括支援センター ☎
76-4822
■備考 洞爺地区は送迎バス
がまわります。申し込みの際
に利用する停留所をお知らせ
ください。

送迎バス運行表

●行 き

12時50分発 なるか愛郷の家前
13時00分発 香川コミュニティセ
ンター前
13時10分発 大原ふるさと会館前
13時20分着 洞爺ふれ愛センター

●帰 り

15時45分発 洞爺ふれ愛センター
(行きの経路と逆に運行します)
※申込みがない場所には停車しま
せん

洞爺町湖はこんな町

洞爺湖町は「関節疾患」で病院にかかる人が多い町

骨粗しょう症や骨折で病院にかかる人の割合は少ないのですが、いわゆる膝や腰の痛みや関節疾患(膝関節症、股関節症)などで病院にかかる割合が多い町です。これらの痛みは痛み止めの湿布や注射をする他に、支える筋力を増やすことで和らげることができるといわれています。太ももやお腹まわりの筋肉をつけることは、「お金がかからない痛み止め」ともいえるでしょう。

特にこれからの季節は運動の機会が少なくなりますが、冬の間も家の中でできる運動を続けることで、春からの畑作業やパークゴルフなどを楽しむための筋力をつくっておくことが大切です。

洞爺湖町は「糖尿病」「むし歯」で病院にかかる人が多い町

糖尿病が多い町というのは前のさわやかだよりでもお伝えしましたが、歯周病があると血糖値があがりやすいということは知っていますか? つまり、いくら運動や食事に気をつけても、おうちの中の環境が悪いことで糖尿病を進行させてしまう危険があるのです。

洞爺湖町は子どものころからむし歯になる割合が高い町です(3歳児で3割、小学校では6割の子に治療が必要なむし歯がある)。全国と比べると2倍以上高くなっています。つまり、洞爺湖町は若いころからおうちの中の環境が悪く、糖尿病を悪化させやすい人が多い町であるといえます。

また、高齢になると唾液が出にくくなり乾燥しやすく、むせやすくなります。これからの季節にはやる風邪やインフルエンザが増えてきます。おうちの中に唾液がたくさんある状態を保つことができれば、風邪だけでなく肺炎も予防することができます。

※そこで、今回は「足腰」と「口」に注目した介護予防講演会を開催します。この冬を「げんき」に乗り越えるポイントを学びましょう!

◆おすすめ予防体操

<転倒防止>



<お口の運動>



天高く、鼓動響く秋

ゆうあいフェスティバル
2014

9月27日(土)、清水友愛の里特設会場にて、ゆうあいフェスティバル2014が開催されました。

当日は、時折強い風が吹き、少し肌寒いくらいでしたが、空には雲ひとつなく、太陽も明るく会場を照らしてくれる中で開催することができました。

食事関係では、豚串・手打ちそばの定番メニューの他、唐揚げ・豚べい焼き・キャラメルポ



ップコーンなど、新しく取り入れたメニューもあり、実演を兼ねた手打ちそばは、今年、キッチンバスを特設会場の見えやすい位置に停め、その中で行ったことで、ますます大好評で、皆様から美味しいとお声を頂きました。

露店は、いろいろすくい・射的・紐引き・わたあめなどを行いました。

今年は毎年行っていた輪投げ

の代わりに紐引きを取り入れました。

何が当たるか分からないワクワク感があり、利用者や参加した子供たちにも好評でした。

また、いろいろすくいも、昨年までは小さなビニールプールに景品を浮かべていましたが、今年は水流水槽を使用することで、よりお祭りの雰囲気にな付き、たくさんの人が一度に押し掛けるなどの人気でした。

ステージイベントでは、友愛の里琴クラブ『風雅』によるお琴演奏、フラ湖の会によるフラダンス、虻田中学校吹奏楽部による演奏、そして最後に昨年好評だった職員によるバンドを再結成し、職員が楽器を弾き、利用者が歌うミックスバンドを行いました。

お琴の演奏では、優しい音色が秋の空に響き、優雅な気分になり、フラダンスでは、過ぎ去った夏を思い起させるような

素敵なメロディに体だけではなく、心までもが揺さぶられ、吹奏楽演奏では、力強く響き渡る数々の楽器の音に心臓が高鳴り、何故か壮大な宇宙にいるような心地良さを感じました。

職員バンドは、1ヶ月前から毎日練習する人もいて、振り付けや歌を完璧に披露することができ、ステージ前には多くの人たちが集まり、一緒に歌う人、踊る人と、最高の盛り上がりでした。歌い終えた利用者は、直後に、「来年もまた歌いたい」と言っており、達成感を味わった顔がとても印象的でした。

今回、ご参加頂きました来賓並びに育成会、清水自治会、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、ご来場頂きましたことをこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

また、お手伝いをして頂いたボランティア、保護者の皆様のご協力にも深く感謝いたしております。

是非、来年もお越しくださいますよう、よろしくお願いいたします。

(M・N)

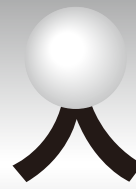
任期満了に伴う
役員の選出について

この度、任期満了に伴い、次のとおり役員が選任されました。

理事長 菅原 康次(再任)
理事 和田 孝道(再任)
理事 村上 清虎(再任)
理事 上埜 二郎(再任)
理事 赤川 龍麿(再任)
理事 夏目 興市(再任)
理事 安住 八重子(再任)
監事 小笠原 栄一(再任)
監事 高橋 昭夫(再任)

任期…平成26年10月1日～平成28年9月30日





洞爺湖有珠火山 マイスターに 最年少で合格

佐々木愛梨さん(洞爺高校3年)



洞 爺湖有珠火山マイスターの
今年度の認定審査が10月5
日にあり、高校生として初めて
同マイスターに認定されました。
母からマイスター制度がある
ことを聞いたのが2年前で、洞
爺湖有珠火山サポーターとして
活動を始めました。
今年が最後の高校生活という

こともあり、「今年は試験を受けよう」と決め、サポーターのための勉強会などに参加して、知識を深めてきました。
試験の直前は、「今までの人生で一番勉強した」というほど集中し、噴火遺構や文化財などを調べ、資料作りに励みました。
試験当日は、「専門用語も一つひとつをわかりやすく、中学生でも理解してもらえるように、かみくだいて話すこと」を心がけ、高校生初のマイスターに合格。
一方本人は、「今後の期待を含めての合格なので、これからもっと勉強してレベルを上げていきたい」と冷静に結果を受け止めています。
今後自然関係の専門学校に進学し、卒業後、故郷に戻り「マイスターとして地域に貢献していきたい」と将来を見据えています。

とうや小6年生2人 MOA児童作品展で金賞受賞

第 25回MOA美術館児童作品展(同展実行委員会等主催)の表彰式が、10月23日だて歴史の杜カルチャーセンターで行われ、書写の部で、とうや小学校6年の村上兼心くんと平尾麗永さんが金賞を受賞しました。

応募した作品は、胆振西部の小学校17校から絵画577点、書写251点。

村上くんは「受賞すると思っていたのでうれ



受賞した作品に喜びの村上兼心くん(左)と平尾麗永さん

しい」。平尾さんは「好きな習字で受賞できてうれしい」と受賞の喜びを話しました。

広 告

北海道スキー連盟 功 労 者 表 彰 受 賞

10 月4日、札幌市で平成26年度第36回公益財団法人北海道スキー連盟功労者表彰式が開かれ、洞爺湖町スキー連盟会長の鈴木良彦さん(78歳)が、胆振、日高管内ではただ一人の受賞者となりました。

鈴木さんは、50年になる指導歴の中で、昭和51年に洞爺湖(旧虻田)スキー連盟の中にジュニアアルペンスキーチームを結成し、全道でも指折りのジュニアアルペンスキーチームに育て上げました。

一方指導員として基礎スキーの指導と検定にも携わり、スキー界の普及発展に努めてきました。

鈴木さんは「これからも生涯スポーツとして楽しんでいきたい」と受賞の喜びを語りました。



功労者表彰を受賞した鈴木良彦さん

屋内で楽しむ大地の魅力！今回は、11月に行われる体験型イベントのご案内です。
どちらも参加料無料ですので、お気軽にご参加ください。

「ジオカフェ2014 in 豊浦」



溶岩ドームができた～！！



小石を使ってオリジナルマグネットを作ろう！

壮瞥のリンゴや豊浦のイチゴを使ったおやつなど、「大地の恵み」を味わいながら、ゆったり・気軽に、私たちの足元に広がる大地の魅力にふれるイベント「ジオカフェ」を開催します！

洞爺湖周辺の自然や動物の写真展示や、貝殻、小石を使ったクラフト体験、噴火実験コーナーなどもありますので、お子様も楽しめるイベントです！

○開催日：平成26年11月14日（金）13：00～17：00
 15日（土）9：00～17：00
 16日（日）9：00～15：00

開催時間内、出入り自由です。お気軽にお立ち寄りください！

○内 容：ジオパーク写真展（14～16日）
 ジオカフェ（15日午後・16日午前）
 クラフト体験、噴火実験等（15日）

○参加料：無料、申し込み不要です

○会 場：豊浦町中央公民館 大集会室

共催：豊浦町教育委員会・洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
 協力：NPO法人森・水・人ネット

地域文化の学校「きて！みて！さわって！三大遺産」

胆振三大遺産（ジオパーク・アイヌ古式舞踊・縄文遺跡群）をテーマにした体験型イベント！
火山実験やアイヌ文様の刺繍教室、勾玉や土偶づくりにチャレンジできます。

お問い合わせは胆振総合振興局地域政策課（☎0143-24-9568）まで。

■開催日：11月22日（土）

10：00～15：00

■場 所：北海道室蘭栄高等学校

体育館・武道場

（室蘭市東町3丁目29-5）

■参加料：無料、申し込み不要

■持ち物：上履き・スリッパ

■主 催：胆振総合振興局

「胆振三大遺産」って??

- ★世界ジオパークに認定「洞爺湖有珠山ジオパーク」
- ★ユネスコ無形文化遺産の「アイヌ古式舞踊」
- ★世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」。

胆振総合振興局ではこれらを胆振三大遺産と位置づけ、地域の特色として発信しています。

胆振総合振興局ホームページより

秋の恵みを堪能

—「ワインまつり」「大秋穫祭」—



地

場の特産品を味わう「2014月浦ワインまつり」と「第3回洞爺湖大秋穫祭」が開かれ、訪れた人たちは、秋晴れの

中で、実りの秋を満喫しました。10月5日グリーンステイ洞爺湖で開かれた月浦ワインまつりでは、来場者が月浦ワインとあ

か毛和牛のバーベキューセットを堪能。白菜、かぼちゃ、リンゴ、すいかなど市価よりも格安

な地元野菜や果物なども販売され、紅葉が始まった会場は、味

覚の秋一色に染められました。ホテル宿泊券や地元特産品が

つりを盛り上げました。

10月19日には、大秋穫祭が洞

爺湖汽船駅前棧橋特設会場で開かれ、とうや湖黒毛和牛と豊浦産SPF豚の2種類のバーベキ

ューやサケのつかみ取り、野菜つめ放題などで賑わいました。農業、漁業、商工、観光などの

各分野の団体が屋台を出店し、それぞれが地元の食材を使って特色ある鍋を販売しました。

じゃがいもとニンジン

のつめ放題では、参加者が工夫を凝らして、袋からあふれんばかりに詰め込み、収穫の秋を満喫して



ワインを楽しむ来場者



大人気の野菜のつめ放題



色づく木々の中でワインとあか毛和牛に舌鼓



洞爺湖を眺めながらのバーベキュー

こんにちは赤ちゃん



ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。

ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。

いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



五十嵐 優空ちゃん
(ゆあ)
竜也さん・鮎美さん
8月6日生 温4区



庭 渚ちゃん
(なぎさ)
篤さん・香澄さん
8月5日生 青1区



安藤 成海くん
(なるみ)
貴志さん・麻記さん
8月1日生 虻4区



柴口 涼香ちゃん
(すずか)
一樹さん・恵里さん
8月20日生 虻5区



横山 優愛ちゃん
(ゆうあ)
翔太さん・久瑠美さん
8月18日生 入4区



阿部 湊くん
(みなと)
博之さん・亜紀さん
8月10日生 温3区



赤塚 宇美ちゃん
(うみ)
邦彦さん・知里さん
8月29日生 入1区



代田 蓮くん
(れん)
直規さん・圭さん
8月26日生 曙



今野 トワちゃん
(とわ)
満寿喜さん・美環さん
8月21日生 洞第3

11月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
11日(火)	特定健診、介護予防健診、胃・大腸・前立腺がん検診、 肝炎ウイルス検診、エキノコックス症検診(～13日)		健康福祉センター(☎76-4006)
	ビエンナーレ特別展 2014(～30日)10:00～16:00		洞爺湖芸術館(☎87-2525)
12日(水)	保育所開放	10:00～11:30	入江保育所(☎76-4317)
14日(金)	特定健診、介護予防健診、胃・大腸・前立腺がん検診、 肝炎ウイルス検診、エキノコックス症検診		洞爺ふれ愛センター(☎76-4006(さわやか))
	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
19日(水)	げんきクラブ(洞爺地区)	13:30～15:30	洞爺ふれ愛センター(☎76-4006(さわやか))
	保育所開放	10:00～11:30	桜ヶ丘保育所(☎75-2088)
20日(木)	1歳6カ月歳児・3歳児健診	12:45～	健康福祉センター(☎76-4006)
21日(金)	洞爺地区健康相談	9:30～11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	親子ふれあい遊び	10:00～11:30	健康福祉センター(☎76-4006)
23日(日)	町民文化祭芸能部門	13:00～	洞爺総合センター(☎74-3010)
25日(火)	保育所開放	10:00～11:30	洞爺保育所(☎82-5559)
26日(水)	徘徊模擬訓練(洞爺地区)	13:30～16:00	洞爺ふれ愛センター(☎76-4006(さわやか))
27日(木)	乳児健診	14:00～	健康福祉センター(☎76-4006)
28日(金)	洞爺地区健康相談	9:30～11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
12月1日(月)～3日(水)	結核・肺がん検診		洞爺地区
3日(水)	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
4日(木)	フッ素塗布	13:00～	健康福祉センター(☎76-4006)
5日(金)	洞爺地区健康相談	9:30～11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
10日(水)	げんきクラブ	13:30～15:30	健康福祉センター(☎76-4006)
	保育所開放	10:00～11:30	入江保育所(☎76-4317)

2014年11月16日(日)
洞爺湖文化センター
開場/14:00
開演/14:30
【チケット】全小中学生無料
観客/1,500円
当日/2,000円

寄席演芸公演 in 洞爺湖
三遊亭金馬 柳家さん喬 三遊亭時起 古今亭志ん太

JA家の光クッキング・フェスタinとうや湖

■日 時 12月5日(金) 12:30～14:30 (開場12:00)

■場 所 洞爺湖町洞爺総合センター

■内 容 講演「家庭料理からはじまる
地産地消」



講師 宮本和秀先生

■申込み 11月20日(木)まで(定員になり
次第締め切り※参加費無料)

■申込先 JAとうや湖女性部事務局
(☎89-2468)



宮本和秀先生
テレビ「キュービ
ー3分クッキング」
のレギュラー講師
で、やわらかな語
り口が人気。



当日のメニュー

- ①生姜ご飯
- ②豚肉とリンゴの柔らか煮
- ③とろろ豆とホタテのスパイシーソース
- ④豚肉と馬鈴薯のシャキリマヨあえ
- ⑤かぼちゃ団子
- ⑥浜鍋

◆JA女性グループでは、地球
温暖化防止のため「MY箸持参
運動」をすすめていますので、
ご協力をお願いいたします。

主 催

JAとうや湖
JAとうや湖女性部
家の光協会

座・タウズ

代表 佐々木睦男さん 会員11名



座・タウズは、歌うことが好きなカラオケ愛好者が集まり、昭和51年に16人で結成しました。会が結成されて今年で37年になります。

タウズという名前の由来は、うたを逆により複数形にしたものだそうです。

結成のきっかけは、相沼勝利さんという方が自宅で歌の好きな人を集めてカラオケ教室を開いていて、その評判を聞いて集まった人たちによります。当時は、カラオケサークルは珍しく、新聞、テレビなどにも多く紹介されました。

長い活動の中で、チャリティダンスパーティーなどの開催や社会福祉施設への慰問も積極的に行い、現在は、3月に開催される「ふれあう心の文化広場」や10月の「文化祭」への参加を中心に練習に励んでいます。

活動は、村井昭一さんの指導の下、毎月3回火曜日に虻田ふれ合いセンターに集まり、19時～21時まで、カラオケで歌い、それをみんなで批評し合います。和気あいあいと楽しい雰囲気の中、一人ひとりがいざ歌いだすと真剣な表情に変わります。

カラオケ好きな人、歌を通じて一緒に楽しみたい人など、興味関心がある方は、代表の佐々木睦男さん（☎76-2762）まで連絡ください。

東奔西走

月浦ワインまつり、大秋穫祭と多くの人が訪れ、実りの秋を満喫しました。

あか毛、黒毛の和牛や野菜、果物、魚介類にそしてワインと洞爺湖周辺のジオ（大地）の恵みの素晴らしさを実感しました。

一方77年の有珠山噴火の翌年の10月24日に泥流災害が起き、その日に慰霊祭を長年継続している温泉小学校のとりくみの意味も深く考えていかなければなりません。

災害と恵みということを改めて考えさせられました。（H.O）

人口と世帯の動き 9月30日現在（先月比）

男	4,446人(+ 2)
女	5,133人(Δ13)
計	9,579人(Δ11)
世帯	5,093世帯(Δ 8)

今月のワンショット



ふるさと散歩で紅葉が始まった財田ワットパスを歩く参加者ら